

藤崎建設工業の新本社屋Ⅱ行方市新宮



環境に優しい社屋完成

行方藤崎建設 ZEBオフィス実現



マンション建設などの藤崎建設工業(行方市新宮、藤崎政行社長)の新本社屋完成式典が28日行われ、関係者が完工を祝った。最先端の環境性能を備えたZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)オフィスの大半が大手建設会社の実証実験棟が占

める中、中堅企業の導入は全国的にも珍しい。

式典で藤崎社長は「新社屋完成とともに気持ちを新たに社員一同、一層努力を重ねていきたい」とあいさつ。さらに「Be the first.」という同社の新たなスローガンを説明し「限りなく広がり続ける事業フィールドの先駆けとなる。この決意

新社屋完成式典でありさつする藤崎建設工業の藤崎政行社長

を胸にさらなる高みへ挑戦する」と宣言した。

ZEBは、二酸化炭素削減を念頭に、建物の運用段階でのエネルギー消費量を、省エネや再生可能エネルギーの利用を通じ、限りなくゼロにするという考え方。同社屋には、高い遮熱性能を持つLOW-Eペアガラスや日射追従型電動ブラインド、地下水を熱源とするヒートポンプシステム、建物の使用エネルギー管理システム、太陽光発電などが導入されている。

(三次豪)